

基本構想(案)

〔令和4年度～令和13年度〕

つながる人・まち 彩りあふれる 躍動都市・かごしま	都市像	基本目標 【政策名】
	1	信頼とやさしさのある 共創のまち 【信頼・共創政策】
	2	自然と都市が調和した うるおいのあるまち 【自然・環境政策】
	3	魅力にあふれ人が集う 活力あるまち 【産業・交流政策】
	4	自分らしく 健やかに暮らせる 安心安全なまち 【健康・安心政策】
	5	豊かな個性を育み 未来を拓く 誇りあるまち 【子ども・文教政策】
6	質の高い暮らしを支える 快適なまち 【都市・交通政策】	

基本目標別計画

基本施策 (27)

1	地域社会を支える協働・連携の推進
2	自主的・自立的な行財政運営の推進
3	多角的な連携・交流の推進
4	シティプロモーションの推進
5	誰もが個性と能力を發揮できる地域社会の形成
1	ゼロカーボンシティかごしまの推進
2	循環型社会の構築
3	人と自然が共生する都市環境の構築
4	生活環境の向上
1	地域特性を生かした観光・交流の推進
2	スポーツ交流・振興の推進
3	地域産業の活性化
4	中心市街地の活性化
5	農林水産業の振興
1	高齢化対策の推進
2	地域共生社会の実現
3	健康・医療の充実
4	生活の安全性の向上
5	命を守る危機管理・防災力の向上
1	少子化対策・子育て支援の推進
2	子どもの健やかな成長への支援
3	学校教育の充実
4	生涯学習の充実
5	市民文化の創造
1	機能性の高い都市空間の形成
2	暮らしやすい生活基盤の構築
3	市民活動を支える交通環境の充実

重点プロジェクト

地域別計画

まち・ひと・しごと創生基本方針

前期基本計画(素案)

〔令和4年度～令和8年度〕

単位施策 (91)

I 市民との協働の推進	II 住民主体の地域づくりの促進		
I 市政情報の公開・提供の推進	II 効率的で健全な行財政運営の推進	III 人材育成の推進	IV ICT利活用の推進
I 都市・地域との連携・交流の推進	II 大学や事業者等との連携の推進	III 国際交流の推進	
I 都市ブランディングの推進	II シビックプライドの醸成	III 移住の促進	
I 人権の尊重	II 男女共同参画の推進	III 多文化共生の推進	IV 平和意識の醸成
I CO ₂ 排出量の削減と気候変動の影響への対応	II 再生可能エネルギーの地産地消の推進	III エコスタイルへの転換	
I 3Rの推進	II 廃棄物の適正処理の推進	III エネルギー源としての廃棄物の有効利用	
I 生物多様性の保全と活用	II 緑の保全と花や緑の充実	III 公園緑地の充実	
I 良好な環境の保全	II 清潔で美しいまちづくりの推進	III 墓地の整備	
I オンリーワンの魅力創出	II 稼ぐ観光につながる誘客推進	III ホスピタリティあふれる受入体制の充実	
I スポーツを生かしたにぎわい創出	II あらゆる世代へのスポーツ機会の提供		
I 新たな産業の創出	II 地域を支える産業の成長促進	III 海外展開の促進	IV 魅力ある就業環境と担い手の確保
I 街なかのにぎわい創出	II 都市型観光の推進		
I 次世代の担い手の確保・育成	II 生産環境の整備	III 魅力ある地域資源の活用	
I 生きがいづくり・社会参画の促進	II 高齢者の安心・快適な暮らしの確保	III 認知症対策・権利擁護の推進	IV 介護予防・地域支援体制の充実
I 健康づくりの推進	II 障害者福祉の充実	III 社会保障制度の円滑な運営	V 介護サービスの充実
I セーフコミュニティの推進	II 交通安全対策の推進	III 市民総ぐるみの防犯対策の推進	IV 健康危機に備えた感染症等対策の強化
I 総合的な危機管理対応能力の向上	II 市民との協働による防災対策の推進	III 質の高い消防力の強化	IV 健全な消費生活の向上
I 出会い・結婚の支援の充実	II 妊娠・出産・子育てにおける切れ目のない支援の充実	III 幼児教育・保育の充実	IV 地域における子育て支援の充実
I 子育て家庭の福祉向上	II 子どもが希望を有する環境の充実	III 児童虐待対策の充実	
I 心を育む教育と青少年教育の推進	II 個性と能力を伸ばす教育の推進	III 体育・健康・安全の充実	IV 地域とともにある学校づくりの推進
I 家庭・地域の教育力の向上	II 生涯学習環境の充実		V 学びを支援する教育環境の充実
I 文化芸術の振興	II 歴史・文化資源の保存と活用		
I きめ細かで質の高い土地利用の推進	II 住宅団地の活性化	III にぎわいとゆとりある都市空間の創出	IV 魅力あるウォーターフロントの形成
I 快適な道路環境の整備	II 健全かつ安定的な水道と衛生環境づくり	III 多様なニーズに対応する住生活の安定向上	V 良好な都市景観の形成
I 広域交通ネットワークの形成	II 効率的で持続可能な公共交通体系の構築		

基本目標4 自分らしく健やかに暮らせる 安心安全なまち 【健康・安心政策】
 健やかな暮らしを支える福祉サービスを充実するとともに、高齢者や障害者をはじめ、市民一人ひとりが、ともに支え合い、生きがいを持って自分らしく生活できる地域づくりを進めます。
 健康づくりや感染症対策の強化、医療体制の確保などにより、保健・医療を充実し、健康寿命を延ばします。
 交通安全や防犯対策など、生活の安全性を高める取組を進めるとともに、災害などから市民の生命、身体、財産を守るために、危機管理体制や防災力・消防力を強化し、安心して安全に暮らせるまちをつくります。

2 地域共生社会の実現

施策の目標 福祉の充実を図り、地域共生社会の実現を目指します！



現状と課題

地域福祉を取り巻く情勢の変化

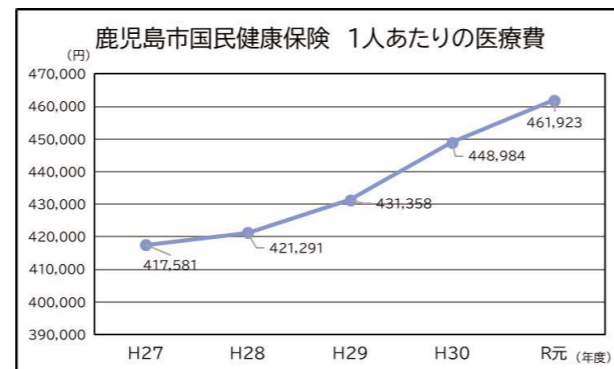
- 人口減少や少子高齢化の進行等により、地域福祉を支える担い手が減少してきています。
- 個人や世帯を取り巻く環境の変化により、8050問題やダブルケアなど、住民が抱える課題が複雑・複合化してきています。
- 厳しい経済情勢の中、自ら支援を求めることが難しい人など、生活困窮者の自立を引き続き促進していく必要があります。

障害者のニーズの多様化

- 障害の重度化や高齢化、療育に関する認識の高まりなど、障害者のニーズは多様化しており、また、家族等への支援も重要となっています。
- 利用者が個々のニーズに応じた支援を受けることができるよう、必要な事業所数の確保とともに、サービスの質を向上させることが大切です。
- 障害に対するさらなる理解の促進に向けた啓発を行いながら、障害者の生活を制約している社会的障壁を取り除く必要があります。

社会保障制度を取り巻く状況の変化

- 国民健康保険は、県が財政運営の責任主体となり、制度の安定化を進めていますが、被保険者の減少や医療費の増大など、厳しい財政運営が続いています。
- 国民年金制度は、老後などの生活安定に欠かせない、みんなで支え合う制度であり、持続可能で安心できる年金制度の構築が求められています。
- 厳しい経済情勢により、今後、生活保護申請者が増加することが懸念されます。

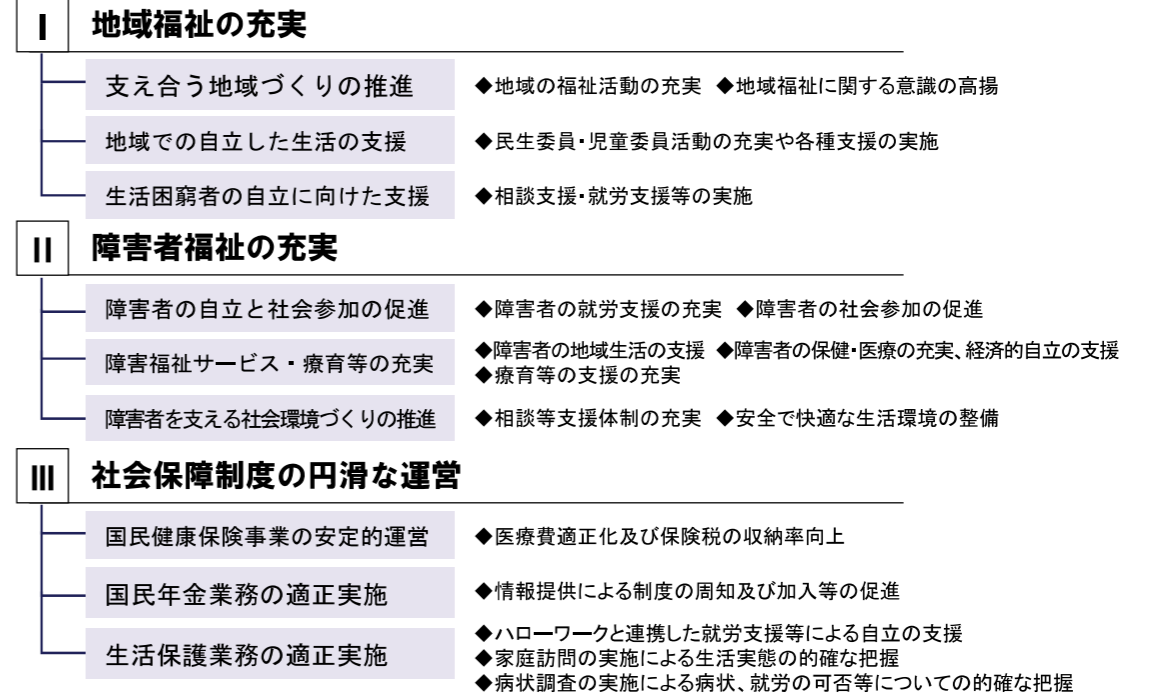


基本的方向

- I 地域共生社会の実現に向け、地域福祉に関する意識の高揚を図り、支え合う地域づくりを推進するとともに、生活困窮者等が地域で自立した生活をするための包括的な支援を行うなど、地域福祉の充実を図ります。
- II 障害の有無に関わらず、すべての人が相互に人格と個性を尊重し支え合う社会の実現に向け、障害者の自立及び社会参加の支援を行います。
- III 国民健康保険及び国民年金の制度の周知に努め、適正で安定的な運営に取り組むほか、さまざまな事情により、困窮している人に対し、生活保護法に基づき必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長します。

施策の体系

地域共生社会の実現



目標指標

このようなまちを目指します！	【現況(R2)】	【目標(R8)】	【算出方法】
「福祉が充実し、お互いに支え合う暮らしやすいまちである」と感じる市民の割合		➡	市民意識アンケート調査(調査中)
主な指標	【現況(R2)】	【目標(R8)】	【算出方法】
過去1年間に福祉活動やボランティア活動に参加したことがある市民の割合		➡	市民意識アンケート調査(調査中)
障害児通所支援を利用している子どもの数	4,437人 (R元年度)	➡	7,100人
1人当たりの医療費(国民健康保険)	461,923円 (R元年度)	➡	534,000円

市民みんな

市民・地域	◇福祉活動やボランティア活動に積極的に参加しましょう。 ◇障害についての理解を深め、障害特性に応じた配慮をしましょう。 ◇生活習慣を見直すなど、健康の保持増進に努めるほか、毎年の特健康診査を積極的に受診しましょう。
事業者・団体等	◇市民や地域と連携・協働しながら、支え合う地域づくりを進めましょう。 ◇障害者が適性に応じて能力を発揮することができるよう、働きやすい職場づくりを進めましょう。 ◇退職者等への国民健康保険制度の周知に努めましょう。